

放射線技師 岡田 由佳

乳がんの確率は年々増加傾向にあり、女性がかかりやすいがんの1位です。日本では11人に1人が乳がんにかかるといわれ、特に40歳代後半の罹患率がピークを示しています。(図1参照)

また、日本の乳がん検診受診率は欧米に比べてかなり低いのが現状です。検診受診率が欧米では70~80%なのに対して、日本は40%以下なのです。(図2参照)

しかし、乳がんは早期に発見し適切な治療を行えば9割以上のケースで治癒が期待できますので、できるだけ定期的に健診を受けていただければと思います。

乳がん検査の1つに、マンモグラフィ検査があります。エックス線検査の一種で、乳房を片方ずつ、縦斜め方向・横方向の2方向に平たい板で乳房を圧迫し、平面に広くつぶして撮影をします。その理由は、乳房を薄くすることにより内部の重なった組織を分離し、隠れている病変を見つけやすくするためです。

- 対象年齢は、40歳以上の女性。
- 実施回数は、原則として、同一人について2年に1回行うものとする。
- 40歳代1方向(①内外斜位方向MLO)、50歳以上2方向(①MLO、②頭尾方向CC)で撮影します。

①内外斜位方向 MLO



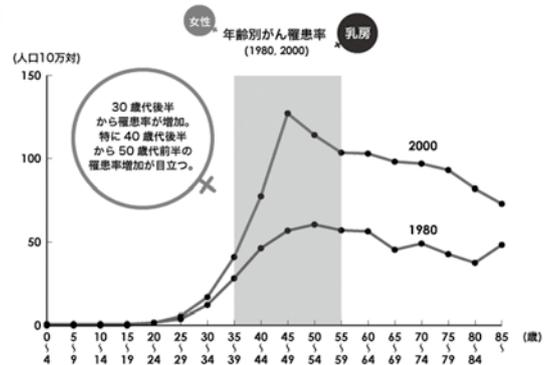
②頭尾方向 CC



検査自体かなり痛いイメージがあるかと思いますが、マンモグラフィ撮影講習を受けた技師により受診者の方をリラックスさせ、できるだけ精神的に負担をかけず、細心の注意を払って撮影をするように心がけています。

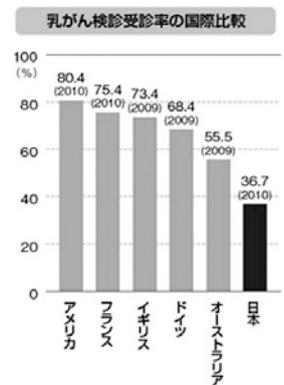
検査するにあたって当施設は、撮影装置及びマンモグラフィ画質共に日本乳がん検診精度管理中央機構の基準を満たしていますので、受診者の方々にとってより安心してマンモグラフィ検査を受けていただけるとおもいます。

図1



(資料: 国立がんセンターがん対策情報センター)

図2



(資料: OECD Health Data2012)

訪問歯科診療のご案内

有料広告

寝たきりなどの理由で通院できない方、認知症などで自分の歯みがきが不十分な方のために、自宅や施設でご希望に沿った歯科診療、口腔ケアを行っています。医療保険自己負担金のみで交通費はいただいております。



安光歯科

いの町天王南2丁目1-1
(天王ニュータウンサンプラザ西隣)

☎ 891-6488

安光歯科

検索